

# 地域安全ニュース

発行所： 鹿屋・垂水地区防犯協会 TEL 44-0110 (内線273)

## 🚲 自転車安全利用の広報キャンペーン及び自転車の防犯点検の実施 🚲

国が自転車の安全利用を呼び掛ける5月の「自転車月間」に合わせて、5月25日(火)、鹿屋市の鹿屋東中学校において、安全な自転車通学を呼び掛ける啓発活動及び自転車の防犯点検が鹿屋警察署、鹿屋市安全安心課、同中学校の生徒会役員、地区防犯協会、地域安全モニター約30人が参加して行われました。

参加者は、自転車で登校する生徒約300人に、自転車に関する基本的な交通ルール・マナーが記載されたチラシと盗難防止用のワイヤーロック錠を配布し、自転車運転中の事故防止を呼びかけました。また、地区防犯協会及び寿地区地域安全モニターと合同で、駐輪場の通学用自転車のブレーキ、二重ロックの状況等を確認し、カギが付いたままの自転車には防犯チェックの結果を取り付け、自転車盗難防止を呼びかけました。



(交通ルール・マナーを呼びかけ)

(自転車の防犯診断実施)

## 令和3年度鹿屋・垂水地区防犯協会理事会、総会は中止になりました 新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度も書面による審議を開催

鹿屋・垂水地区防犯協会理事会、総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度に続き中止とし、

- 令和2年度事業経過報告及び収支決算報告並びに会計監査結果報告
- 令和3年度事業計画(案)及び収支決算報告(案)

は、役員の皆様により書面により審議していただき、原案のとおり可決されました。

当地区防犯協会では、今年度も「みんなで作ろう安心のまち」をスローガンに、管内各地区において、各種犯罪防止運動に取り組むこととしておりますので、皆様方の御理解と御協力をお願い致します。



## 🌸🌸🌸 防犯功労者及び防犯功労団体の表彰伝達を行いました。 🌸🌸🌸

表彰状は、鹿屋・垂水地区防犯協会(中西茂会長)と鹿屋警察署(鶴田忍署長)との連名で、多年にわたり地域安全活動及び少年の健全育成等に尽力され、安全で安心な街づくりに多大な貢献をされた、防犯功労者3名及び防犯功労団体1団体に伝達しました。

本来であれば、令和3年度鹿屋・垂水地区防犯協会理事会、総会場で表彰伝達する予定でしたが、同会が中止となったため、自宅や公民館等において伝達させて頂きました。

### 《受賞おめでとうございます》



地区地域安全モニター  
班長 川元 和朗様

終原振興会防犯パトロール隊  
隊長 森山 稔様

勇士会  
代表 柿元 庸扶様

西原四丁目町内会  
町会長 福島 富雄様

裏面もお読みください。

# 令和3年度「夏の交通事故防止運動」

7月11日(日)～7月20日(火)

## 1 スローガン

「鹿児島島の夏！マナーが輝く 快適ロード」

## 2 運動重点

- (1) 自転車の安全利用の促進～かごしま自転車条例の更なる理解促進～
  - ・乗車用ヘルメットの着用
  - ・自転車損害賠償保険などへの加入
- (2) 全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
- (3) 飲酒運転・あおり(妨害)運転等無謀運転の根絶



## うそ電話詐欺被害防止街頭キャンペーン・夜間パトロールを実施 ～ 吾平地区 ～

6月15日(火)の年金支給日に、鹿屋市吾平町の吾平町地域安全パトロール隊は、吾平駐在所、地区防犯協会、地域安全モニターと合同で、街頭キャンペーン及び夜間パトロールを実施しました。

午前中は、吾平地区内の全ての金融機関を巡回し、ATMコーナーの警戒活動を始め、金融機関を利用する高齢者に対し、うそ電話詐欺被害防止のチラシを配布するなどして、被害防止を呼び掛けました。

さらに夕方からは、通勤通学中の女性や児童生徒たちを犯罪から守るため、吾平町内の夜間パトロールも実施し、人通りの少ない暗い夜道や公園、コンビニエンスストアなどの警戒を行うとともに子供たちへの積極的な防犯指導により、青少年の健全育成に努めました。



(うそ電話詐欺被害防止キャンペーン)



(定例会)



(夜間パトロール)

## 夏休み危険がいっぱい!? 子供の非行・被害を防ぐために

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(令和3年7月1日から7月31日までの間)

### ○ 推進事項

- 1 ペアレンタルコントロール等(子供によるパソコンやスマホ・ゲーム機などの情報通信機器の利用を、親が監視して制限する取り組みのこと。)によるインターネット利用に係る犯罪被害等の防止
- 2 有害環境への適切な対応
- 3 薬物乱用対策の推進
- 4 不良行為及び初発型非行(万引等の犯罪)等の防止
- 5 再非行(犯罪)の防止
- 6 いじめ・暴力行為等の問題行動への対応



青少年を非行や犯罪被害から守るために、大人は何をすべきかを考えてみましょう。

※ 子供たちにとって待ちに待った夏休み。学校以外での様々な体験ができる機会である一方、学校や勉強から解放され、子供たちの気もゆるみがちになり、夜遅くまで出歩いたり、お酒やたばこに手を出すなど、非行に陥りやすい時期でもあります。

※ 地域で子供を見守りましょう。

- ・日頃から地域とのつながりを大切にして、子供を見守りましょう。
- ・無関心は、子供の非行を助長します。(子供に注意する勇氣)
- ・地域の行事などを通して、子供と触れ合いましょう。
- ・知っている子供がいたら、一声かけましょう。(あいさつをしましょう。)

